

決済動向

— 平成11年3月 —

平成11年5月12日
信用機構室

1. 日本銀行における決済関連計数

3月の日銀当座預金決済（1営業日平均）は、件数ベースでは2.0万件（前年比-5.0%）、金額ベースでは148.5兆円（前年比-17.5%）となった。金額の内訳をみると、当座預金振替等は133.6兆円（前年比-16.9%）、民間の集中決済制度にかかる資金決済は7.4兆円（前年比-18.7%）となった。

3月の国債の決済件数・金額をみると、登録国債の移転登録（1営業日平均）は、件数ベースで4.6千件（前年比+5.0%）、金額ベースで13.8兆円（前年比-1.6%）となった。また、日本銀行における振込国債の口座振替（1営業日平均）は、件数ベースで3.2千件（前年比+3.5%）、金額ベースで18.7兆円（前年比+31.6%）となった。

3月の国庫金取扱高（受払合計、1営業日平均）は、件数ベースで77.6万件（前年比+1.3%）、金額ベースで7.8兆円（前年比-1.9%）となった。

3月の日本銀行における銀行券受払高（月中合計）は受入高7.5兆円（前年比-2.4%）、支払高7.5兆円（前年比-2.4%）となった。

2. 民間決済システム関連計数

民間決済システムにおける取扱件数・金額をみると、3月の手形交換高（東京手形交換所、1営業日平均）は、枚数ベースでは37.9万枚

（前年比-7.6%）、金額ベースでは4.2兆円（前年比-8.3%）となった。

3月の全銀システム取扱高（1営業日平均）は、件数ベースでは453.5万件（前年比+4.1%）、金額ベースでは10.8兆円（前年比-0.6%）となった。

3月の外為円決済交換高（1営業日平均）は、件数ベースでは4.7万件（前年比+3.5%）、金額ベースでは34.9兆円（前年比-16.5%）となった。

3. その他

3月の東京金融先物市場の取引数量（ユーロ円3ヵ月金利先物、1営業日平均）は4.9万契約（前年比-44.3%）、月末の建玉数量は98.7万契約（前年比-28.2%）となった。